



2026年6月2日

各 位

会社名 ポート株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 春日博文
(コード番号：7047 東証グロース・福証Q-Board)
問い合わせ先 常務執行役員兼 辻本拓
財務 IR 部長
TEL. 03-5937-6466

投資家Q & A 2026年5月

2026年5月に機関投資家様・個人投資家様より頂戴した主なご質問とその回答についてレポートいたします。

本開示は投資家様への情報発信の強化とフェアディスクロージャーの観点より、毎月第2営業日に開示を予定しております。また、理解促進のために一部内容の加筆修正を行っております。

全体業績について

Q. 2026年3月期第4四半期の業績について、会社としてどのように評価していますか。

- A. 2026年3月期第4四半期は、売上収益8,908百万円（前年同期比+31%）、EBITDA1,270百万円（前年同期比+30%）の大幅な増収増益を達成しました。これは、将来利益の更なる積み上げをはじめ、大胆な成長投資を実行しながらも、エネルギー領域でのストック利益の大幅な拡大に加え、系統用蓄電所事業での利益貢献、人材紹介が第3四半期に続き成長牽引した結果であり、当社としてはポジティブな評価をしています。

エネルギー領域は、良好な市場環境を背景にマーケティング投資の強化を継続しております。2025年3月期第4四半期が総成約件数の大幅拡大を優先していたため、前年同期比では総成約件数が8%の微減となりましたが、成約単価の上昇、また前期より積み上げた将来利益がストック利益の拡大に貢献しました。結果として売上収益は前年同期比+15%、事業利益は前年同期比+69%の増収増益を達成しています。

人材領域は、大胆な成長投資と保守的な返金引当金の追加計上を実行しましたが、HRteam社の連結化も含めて、売上収益は前年同期比+59%、事業利益は前年同期比+27%と増収増益を達成しました。成約単価の高い早期層（大学3年生）の成約増加、成約件数が順調に増加し、人材紹介の売上収益は前年同期比+103%の成長を達成しました。

エネルギー領域について

Q. 系統用蓄電所事業において、投資決定された合計7ヶ所の蓄電所は、今期（2027年3月期）からどのように業績へ影響してくるのでしょうか。

- A. 2027年3月期において最大10ヶ所程度の系統用蓄電所開発を目指しており、4・5月で既に7ヶ所の開発投資を決定しております。開発投資を決定した7ヶ所の系統用蓄電所については、2027年3月期後半から2028年3月期初めに稼働予定となり、実際に業績に寄与を始めるのは来期（2028年3月期）からとなります。今期（2027年3月期）においては、既に稼働している3ヶ所の系統用蓄電所が第1四半期から収益貢献が見込まれており、2027年3月期に追加開発の蓄電所稼働開始後の一定期間の赤字影響を含めても、2027年3月期業績への利益寄与が見込んでおります。

人材領域について

Q. 生成AIの普及に伴い、一部のコンサルティング業界などで新卒採用を縮小・抑制する事例等が出てきていますが、今後の新卒採用市場全体の動向や、業績に与える影響を教えてください。

- A. 当社が支援する業界・業種は特定カテゴリーに依存することなく、なかでも建設、医療・介護、物流、小売・サービス等の労働集約型セクターが比較的多く、現場での実務や対人スキルが重視されるため、これらの職種における採用ニーズは依然として底堅く、成約数への影響は限定的で成約単価も上昇傾向が続くものと考えております。なお、中期的に生成AIの普及をはじめテクノロジーの影響により、業界・業種での採用ニーズ変化等があった場合にも、変化した採用ニーズに対応して人材紹介を行っていく方針となります。

会社概要

会社名 : ポート株式会社
代表者 : 代表取締役社長 CEO 春日博文
所在地 : 東京都新宿区北新宿 2-21-1 新宿フロントタワー5階
設立 : 2011年4月
資本金 : 38百万円 (2026年3月末時点)
URL : <https://www.theport.jp/>

■本件に関するお問い合わせ

ポート株式会社 : IR担当
コーポレートサイト : <https://www.theport.jp/>
E-mail : ir@theport.jp TEL : 03-5937-6731

※当社ではリモートワーク制度を導入しております。
お電話が通じにくくなる場合がございますので、
お問い合わせはE-mailまでお願いできますと幸いです。